

柏崎刈羽原子力発電所 指摘事項に対する回答整理表(工認)(耐震評価対象の網羅性)

提出年月日:2020年6月29日  
東京電力ホールディングス株式会社

NO	図書		指摘日	コメント内容	回答日	状況	回答	資料等への反映箇所	備考
1	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	—	2020/4/3	柏崎刈羽7号はABWRであり大間1号の実績を参考としているが、必要に応じて東海第二も参考としていることがわかるように整理して説明すること。	2020/5/14	回答済	本文(既工認との手法の相違点の整理)に大間1号機を参照した旨、追記した。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.11
2	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.9	2020/4/3	静的地震力と弾性設計用地震動Sdの評価について、水平及び鉛直の地震力の組合せも含めて厳しい評価となっていることを確認するため、荷重の選定と水平・鉛直の組合せ法の関係が明確になるよう評価方法を整理して説明すること。	2020/5/14	回答済	静的地震力及びSdの評価方法を修正した。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.8,9
3	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.5	2020/4/3	剛な設備で鉛直地震力が1Gを超える床に設置される設備について、最大応答加速度は1.2ZPAで評価していることを説明すること。	2020/5/14	回答済	1.2ZPAを追記した。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.4
4	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.50	2020/4/3	制御棒駆動機構ハウジング貫通孔及び中性子束計測ハウジング貫通孔に生じる一次応力について、内圧による応力が支配的であるとする根拠を整理して説明すること。	2020/5/14	回答済	資料中に内圧による応力が支配的であることを示す表を追加しました。	KK7-034改0 中性子束計測ハウジング貫通孔の耐震評価省略理由
5	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.66	2020/4/3	「表1 各建屋の鉛直方向床加速度(1.2ZPA)及び設置設備の整理表」について、設計用最大加速度はIとIIのどちらを用いているか整理して説明すること。	2020/5/14	回答済	適用する設計用最大応答加速度を追記しました。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.56,57
6	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.68	2020/4/3	「表2 鉛直方向動的地震力の影響検討結果まとめ」について、影響検討項目の記載の根拠となる関連図書を整理して説明すること。	2020/5/14	回答済	関連する補足説明資料を追記しました。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.58
7	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.76	2020/4/3	原子炉補機冷却水系熱交換器について、耐震補強による支持構造を踏まえた結果の整理であることを説明すること。	2020/5/14	回答済	耐震補強による評価省略とわかるように修正しました。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.66
8	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.83	2020/4/3	クラスMC容器に対する一次+二次+ピーク応力評価の取り扱いについて、疲労評価を省略しているが規格基準との関係も含めてその根拠を説明すること。	2020/5/14	回答済	省略理由を修正しました。	KK7補足-024-2改1 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.70~74
9	—	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	—	2020/4/3	「横型円筒容器の脚部に作用する荷重」について、荷重が作用する脚部を具体的に整理して説明すること。		今回回答	第1脚に対する荷重の組合せを説明しているため、第1脚とわかるように修正しました。	KK7補足-024-2改3 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について P.10